

環境都市工学科

私達の様々な活動の基盤は国土の整備にあります。空港、港湾、高速鉄道、高速道路などの基幹的施設や、快適に生活できる空間を確保するための河川、公園、道路、街区、建造物などの生活空間施設の整備など、いわゆる社会資本の充実に貢献できる技術者を養成することが本学科の使命です。幸いにも、わが国の高度な経済発展の結果、これら社会資本は先進諸国と比肩できる程度まで整備が進んできました。県内でも、秋田新幹線の開通、日本海沿岸東北自動車道の延伸、秋田港から韓国、中国、ロシアへのコンテナ便や国内旅行フェリーの就航、秋田空港から韓国への国際便就航など、特に近年整備とその利用が進んで来ています。今後も、高速道路の延伸、地方諸都市の下水道などの基盤施設の整備など一層の促進が期待されています。

しかし、今日わが国は、地球環境への人間活動の影響が無視できなくなりつつある中で、利便性を高めた都市に多くの人々が居住することが予想され、排出負荷の大きい都市のあり方が一層問われております。また社会的には少子、高齢化という新しい事態にも直面して、社会資本整備の方向も、経済的にも、社会的にも再考すべき時を迎えていると考えられます。このような中で本学科は、昭和44年に発足した土木工学科を、社会の流れに適応させ、その発展に一層寄与すべく、平成5年に環境都市工学科に改組しました。これは、基幹的施設整備に関連する構造、コンクリート、地盤、水理から成る建設（土木）工学を中心としつつ、これに近年の情報化社会に対応して情報科学、個性的で歴史に堪える都市景観、建造物を求められていることに対応して計画・建築デザイン、そして有限の地球環境に対する負荷を最小限に抑えることに対応して環境工学の三分野を重視した構成としたものです。

1～3年の低学年では、一般教育科目とともに、これら建設工学及び三分野の基礎科目を少しずつくさび形で学び、基礎知識の充実を図ります。4～5年の高学年では、専門の共通必修科目と同時に選択科目も用意して個性が伸ばせるよう配慮しています。また、高専では座学だけではなく設計製図や実験実習などの実技を通して専門科目を学ぶことも重要視し、これらの単位数も多く配分しています。これらを通して、建設工学を中心とする力学系に強く、情報処理能力に^た長け、デザインの素養を持ち、自然や地球環境との調和を重視する建設技術者を養成します。

本学科を卒業すれば、就職先として建設会社や公団、コンサルタント等があり、国家や地方公務員への道もあります。そして将来、施工管理技士や技術士、建築士等を目指して努力することになります。これらの中で、従来の建設だけでなく情報、デザインや環境関係分野で一層活躍することが期待されています。更に高度の技術を修得するためには、本校専攻科や大学編入学の道も広く開かれています。

一般科目教育課程

平成21年度以降入学者

授 業 科 目		単 位 数	学 年 別 配 当					備 考
			1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	
必 修 科 目	国 語 I A	2	2					
	国 語 I B	2	2					
	国 語 II	2		2				
	国 語 III	2			2			
	日 本 語 表 現	2				2		
	社 会 学 I	2	2					
	政 治 学 I	1		1				
	人 文 学 I	2		2				
	科 学 技 術 倫 理	1			2			
	基 礎 数 学 I	1			1			1
修 得 単 位 小 計	基 礎 数 学 II	4	4					
	基 礎 数 学 III	2	2					
	微 分 積 分 学 I	2		2				
	微 分 積 分 学 II	4		4				
	基 礎 解 析	3				3		
	物 理 I	2				2		
	化 学 I	3	3					
	生 物 学 I	2[0]						
	物 理 II	0[2]			2[0]			
	物 理 III	3			0[2]			
修 得 単 位 小 計	体 育 I	1				1		
	体 育 II	1						
	体 育 III	1						
	体 育 教 育 I	2	2					
	体 育 教 育 II	2		2				
	体 育 教 育 III	2			2			
	体 育 教 育 IV	1				1		
	体 育 教 育 V	1					1	
	体 育 教 育 VI	1						
	体 育 教 育 VII	1						
修 得 単 位 小 計	芸 術 I	1	1					
	芸 術 II	1		1				
	英 語 I	4	4					
	英 語 II	4		4				
	英 語 III	2			2			
	英 語 IV	2				2		
	英 語 V	2	2					2
	英 語 VI	2		2				
	英 語 VII	1				1		
	英 語 VIII	1				1		
英 語 IX	2					2		
修 得 (開 設) 単 位 小 計	78	24	25	18	7	4		
選 択 科 目	生 物 基 礎 学	1	1					
	社 会 化 学	1[0]				1[0]		
	科 学 技 術 社 会 史	1				1		
	上 級 英 語	1					1	
開 設 単 位 小 計	5[4]	1			3[2]	1		
修 得 単 位 小 計	2以上			2以上				
開 設 単 位 合 計	83[82]	24	25	18	7	4	必修科目	
		1			3[2]	1	選択科目	
修 得 単 位 合 計	80以上	24	25	18	7	4	必修科目	
				2以上			選択科目	

[] 内は物質工学科

特別活動

特 別 活 動	単 位 時 間	学 年 別 配 当			備 考
		1 年	2 年	3 年	
特 別 活 動	90	30	30	30	

一般科目教育課程

平成26年度以降入学者

授 業 科 目		単 位 数	学 年 別 配 当					備 考
			1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	
必 修 科 目	国 語 I A	2	2					
	国 語 I B	2	2					
	国 語 II	2		2				
	国 語 III	2			2			
	日 本 語 表 現	2				2		
	社 会 学 I	2	2					
	政 治 学 I	1		1				
	人 文 学 I	2		2				
	科 学 技 術 倫 理	1			2			
	基 礎 数 学 I	1			1			1
修 得 単 位 小 計	基 礎 数 学 II	4	4					
	基 礎 数 学 III	2	2					
	微 分 積 分 I	2		2				
	微 分 積 分 II	4		4				
	基 礎 解 析	3			3			
	化 学 I	2						
	生 物 学 I	3						
	物 理 I	2[0]		2[0]				
	物 理 II	0[2]		0[2]				
	物 理 III	3		3				
修 得 単 位 小 計	教 養 ゼ ミ ナ ー	1			1			
	体 育 I	1						
	体 育 II	2	2					
	体 育 III	2		2				
	ス ポ ー ツ 教 育 I	2			2			
	ス ポ ー ツ 教 育 II	1				1		
	ス ポ ー ツ 教 育 III	1					1	
	芸 術 I	1	1					
	芸 術 II	1		1				
	英 語 I	4	4					
修 得 単 位 小 計	英 語 II	4		4				
	英 語 III	2			2			
	合 合 英 語 I	2				2		
	合 合 英 語 II	2					2	
	文 法 I	2	2					
	文 法 II	2		2				
	L L 演 習	1			1			
	話 会	1			1			
	語 語 IV	1				1		
	語 語 V	1				1		
修 得 (開 設) 単 位 小 計	78	24	25	18	7	4		
選 択 科 目	生 物 基 礎 学	1	1					
	社 会 文 化 学	1[0]				1[0]		
	中 国 語 史	1				1		
	科 学 技 術 社 会 学	1				1		
	上 級 英 語	1					1	
開 設 単 位 小 計	6[5]	1			4[3]	1		
修 得 単 位 小 計	2以上		2以上					
開 設 単 位 合 計	84[83]	24	25	18	7	4	必修科目	
		1			4[3]	1	選択科目	
修 得 単 位 合 計	80以上	24	25	18	7	4	必修科目	
			2以上				選択科目	

[] 内は物質工学科

特別活動

特 別 活 動	単 位 時 間	学 年 別 配 当			備 考
		1 年	2 年	3 年	
特 別 活 動	90	30	30	30	

環境都市工学科教育課程

平成21年度以降入学者

授 業 科 目		単 位 数	学 年 別 配 当					備 考
			1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	
必 修 科 目	履 修 単 位	応用物理 I	2			2		
		情報処理 I	2	2				
		情報処理 II	2		2			
		基礎工学 I	2	2				
		基礎工学 II	1		1			
		基礎工学 III	1		1			
		基礎工学 IV	1		1			
		基礎工学 V	2		2			
		基礎工学 VI	2		2			
		基礎工学 VII	1			1		
	単 位	基礎工学 VIII	1			1		
		基礎工学 IX	1			1		
		基礎工学 X	1			1		
		基礎工学 XI	1			1		
		基礎工学 XII	1			1		
		基礎工学 XIII	1			1		
		基礎工学 XIV	1			1		
		基礎工学 XV	1			1		
		基礎工学 XVI	1			1		
		基礎工学 XVII	1			1		
学 修 単 位	応用解析 I	2				2		
	応用解析 II	2				2		
	応用物理 II	1				1		
	測量学 I	1				1		
	測量学 II	1				1		
	都市環境工学 I	2				2		
	都市環境工学 II	2				2		
	都市環境工学 III	2				2		
	都市環境工学 IV	2				2		
	都市環境工学 V	2				2		
都市環境工学 VI	1				1			
都市環境工学 VII	2				2			
都市環境工学 VIII	2				2			
都市環境工学 IX	1				1			
都市環境工学 X	2				2			
都市環境工学 XI	1				1			
都市環境工学 XII	1				1			
修得(開設)単位小計		81	8	10	14	28	21	
選 択 科 目	履 修 単 位	校外実習 A	1				1	
		校外実習 B	2				2	
		環境工学	1					1
	学 修 単 位	応用解析 III	1					1
		室内環境工学	2					2
建設法規		1				1		
交通工学		1					1	
建設工学	2					2		
建設工学	2					2		
開設単位小計		13				4	9	
修得単位小計		6以上				6以上		
専門科目開設単位合計			94	8	10	14	32	30
専門科目修得単位合計			87以上	8	10	14	28	21
						6以上		
一般科目修得単位合計			80以上	24	25	18	7	4
					2以上			
修得単位合計			167以上	32	35	32	35	25
					8以上			

